2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	生活支援技術Ⅱ(介護技術Ⅱ)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	602教室
担当教員	中原　眞理子	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

生活支援におけるICFの意義と枠組みを理解し、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活ができるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得する。自立に向けた生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清拭、家事援助等)を習得する。

《成績評価の方法と基準》

定期試験　70%　出席評価　20%　平常評価　10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

第2版介護福祉士実務者研修テキスト　第2巻　中央法規出版

《授業外における学習方法》

医療・介護福祉に関する情報に関心を持ち、学習に結び付けていく。

《履修に当たっての留意点》

介護技術を実践し、基本的な技術を身に付けれるよう積極的に授業に参加すること

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	前期の振り返り、学習成果の確認ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	前期の振り返りと後期授業について、介護技術の確認		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	食事の生活支援技術の基本が理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	食事介助の実践 ・なぜ食事をするのか ・配慮すべきポイントとは		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	食事介助の実践ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	食事介助 ・自立度が高い利用者の食事の介助(グループに分かれて実践する)		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の状況・状態に応じた食事形態について理解することができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	普通食、きざみ食、ミキサー食等、実際に介助する		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	入浴・清潔保持の生活支援技術の基本について理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	入浴介助を行うにあたって ・なぜ入浴、清潔保持を行うのか ・配慮すべきポイントとは		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	入浴介助の実践を通して配慮すべきポイントがわかる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	自立度が高い利用者の入浴介助の実践（グループに分かれて実践する）		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	全身清拭・部分清拭の介助のポイントが理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	全身清拭・部分清拭の実践（グループ、ペアになって実践する）		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	手浴・足浴の介助のポイントが理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	手浴・足浴の介助の実践（グループ、ペアになって実践する）		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	排泄の生活支援技術の基本が理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	排泄介助を行うにあたって ・なぜ排泄をするのか ・配慮すべきポイント		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	排泄介助のポイントが理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	自立度が高い利用者の排泄介助の実践（トイレ、ポータブルトイレ）		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	排泄介助の実践を通して技術を身につけることができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	布おむつ、紙おむつの実践（グループに分かれて実践）		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	着脱、整容、口腔清拭の生活支援技術の基本について理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	身じたくの介助を行うにあたって ・なぜ身じたくを整えるのか ・衣服の着脱		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	衣服着脱、整容の介助の実践を通して技術を身につけることができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	衣服の着脱、整容の介助（グループに分かれて実践）		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	口腔ケアの意義を知り、実践することができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	口腔清拭の介助　・口腔ケアの目的と効果（G・W）		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの介護技術の基本・応用が確認できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・配布資料	教科書の指定部分を読んでおく
		各コマにおける授業予定	総まとめ		